

令和5年5月26日

報道機関各位

青森県 県土整備部 都市計画課

## 「景観の日」ポスター原画の寄贈について

県では平成8年に青森県景観条例を制定し、県民にゆとりと潤いをもたらす良好な景観を有する県土の実現を目的に、6月1日を「景観の日」と定め、毎年「景観フォーラム」を開催しているところです。

上記について広く県民へ周知するために、ポスター及びチラシを作成し配布しており、ポスター等の原画作成を平成8年度から、画家の張山田鶴子氏へ依頼しております。（平成9年、平成18年を除く計26回）

この度、令和5年度に作成したポスター及びチラシの原画について、張山氏から県へ寄贈したいとの申し出があり、6月1日に県土整備部長へ寄贈されることが決まりましたのでお知らせします。

## 記

- 寄贈者  
張山 田鶴子（画家、公益社団法人日展 会友（洋画））  
※張山氏の略歴は、別紙参照
- 寄贈作品  
題名「千年の大銀杏」  
（「景観の日」ポスター及び「景観フォーラム」開催のチラシの原画）
- 寄贈される日時、場所  
令和5年6月1日（木）午後1時30分～  
県土整備部長室において行います。

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	県土整備部 都市計画課 都市計画・景観グループ 総括主幹 楠美 一誠
電話番号	直通：017-734-9681 内線：6775
報道監	県土整備部次長 類家 正剛

## ＜張山田鶴子氏略歴＞

- ・氏名：張山田鶴子（はりやま たづこ）
- ・出身地：平館村（現 外ヶ浜町平館）
- ・1942年生まれ。
- ・現在、青森市在住
- ・奈良岡正夫氏に師事。日展会友。示現会会員。
- ・公立中学の国語教師として教鞭を取る傍ら、油彩画に取り組む。
- ・平成15年4月に、氏の作品「夜みせ」が芸術員会員で示現会の創始者である檜原健三の没後に設けられた「檜原賞」を受賞し、マスコミにも大きく取り上げられた。
- ・平成15年 示現会「檜原賞」受賞
- ・平成20年 青森県褒賞受賞（教育・文化部門）
- ・平成22年 青森県文化賞受賞
- ・平成26年 画集「はりやまたづ子淡彩画集」出版
- ・平成28年 示現会「文部科学大臣賞」受賞
- ・平成30年 「縄文あおもりカレンダー」原画審査員に就任
- ・令和元年 「～ふろーら<sup>しょうよう</sup>逍遥～ はりやまたづ子 花の画集」出版
- ・令和4年 「～愛を描いて55年～ はりやまたづ子展」開催
- ・令和4年 「張山 田鶴子画集」出版

## 《所属》

- ・公益社団法人日展会友（洋画）
- ・アトリエ“ふろーらの会”代表
- ・一般財団法人棟方志功記念館 理事
- ・青森県美術展覧会 審査委員長
- ・青森市文化団体協議会 顧問
- ・一般財団法人東奥日報文化財団 審議委員

## 張山氏による「景観の日」ポスターの題材

平成 8 年度	「新緑の奥入瀬溪流」
平成 9 年度	—
平成 10 年度	「りんごの花咲く頃」(岩木山とりんご畑)
平成 11 年度	「春はあけぼの」(八甲田連峰)
平成 12 年度	「蕪島神社」(八戸市)
平成 13 年度	「菜の花畑と子ども」(横浜町)
平成 14 年度	「オオヤマザクラ咲く」(青森市)
平成 15 年度	「ハマナス咲く海岸線」(種差海岸)
平成 16 年度	「こみせ」(黒石市)
平成 17 年度	「弘前城」(弘前市)
平成 18 年度	—
平成 19 年度	「新緑の鶴の舞橋」(鶴田町)
平成 20 年度	「つつじ咲く天王神社」(七戸町)
平成 21 年度	「緑の風にのって」(芦野公園)
平成 22 年度	「野の花に誘われて」(浅虫温泉)
平成 23 年度	「陽さす岬の灯台」(東通村)
平成 24 年度	「白神の里」(西目屋村)
平成 25 年度	「恐山」(むつ市)
平成 26 年度	「りんごのふるさと」(黒石市)
平成 27 年度	「初夏の種差海岸」(八戸市)
平成 28 年度	「初夏の灯台(平館)」(外ヶ浜町)
平成 29 年度	「初雪の厩舎(南部曲屋)」(七戸町)
平成 30 年度	「縄文の里」(青森市)
令和元年度	「中野もみじ山」(黒石市)
令和2年度	「十和田湖畔」(十和田市)
令和3年度	「水蓮の祈り(猿賀神社)」(平川市)
令和4年度	「秋桜咲く丘」(モヤヒルズ)
令和5年度	「千年の大銀杏」(深浦町)

# 景観の日



6月1日を景観の日と定めています

会場：青森市アウガ5階男女共同参画プラザ・カダール AV多機能ホール（オンライン参加可能）

今年・火銀巻（深浦町）張山田種子 画

令和5年  
6/6  
(火)

## 景観フォーラム開催

開催時間

14:00 ~ 17:10

入場無料

●「第15回ふるさとあおり景観賞」表彰式

●基調講演 三戸町・宮城県石巻市・福島県会津若松市のまちなみの取り組みを紹介

●パネルディスカッション テーマ「景観と地域活性化」

主催 青森県 問合せ先 青森県県土整備部都市計画課 都市計画・景観グループ TEL 017-734-9681

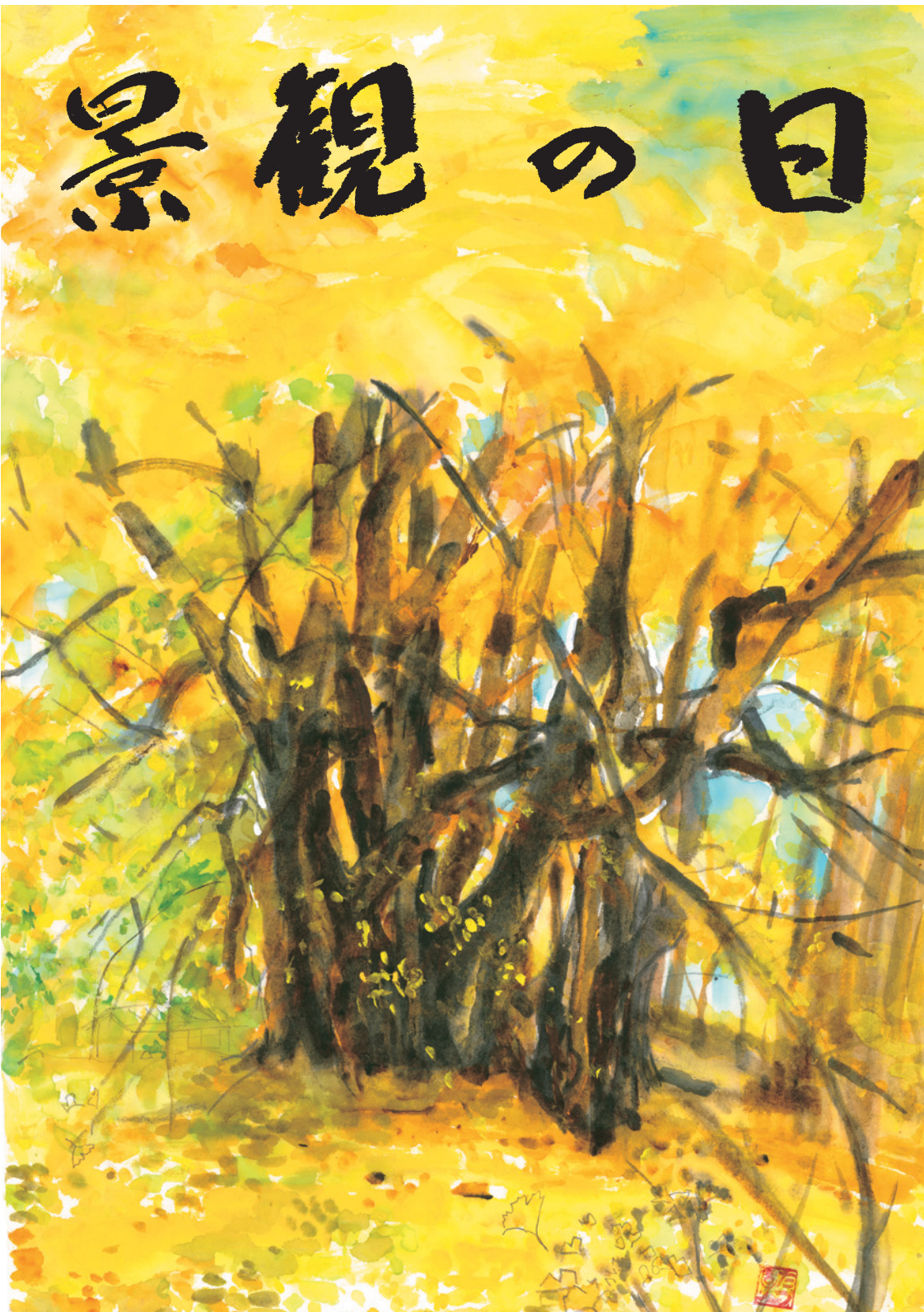


景観ホームページ

この印刷物は950部作成し、印刷経費は1部当たり62.5円です。

# 景観の日

# 景観フォーラム開催



千年の大銀杏 (深浦町) 張山田鶴子 画

開催時間14:00~17:10 (開場13:30)

場所/会場参加: 青森市アウガ5階男女共同参画プラザ・カダール AV多機能ホール  
〒030-0801 青森県青森市新町1丁目3番7号

オンライン参加: YouTubeによる生配信  
(参加申込後、ご登録いただいたメールアドレスへ、当日のURLをお送りします。)

**入場無料** 令和5年6月6日(火)

## ●基調講演

明戸 一樹 氏  
(青森県 三戸町 まちづくり推進課 主査)  
「11ぴきのねこのまちづくり」

苅谷 智大 氏  
(宮城県 石巻市 株式会社街づくりまんぼう 街づくり事業部長)  
「石巻における萬画によるまちづくり」

稲村 久美 氏  
(福島県 会津若松市 一般社団法人 AIZUGATE 理事)  
「印象に残るまちづくり」

## ●「第15回ふるさとあおもり景観賞」表彰式

## ●パネルディスカッション 「景観と地域活性化」

コーディネーター/北原 啓司 氏 パネリスト/明戸 一樹 氏、苅谷 智大 氏、稲村 久美 氏

この機会にふるさと青森の景観について考えてみませんか



景観ホームページ

主催 青森県 問合せ先 青森県県土整備部都市計画課 都市計画・景観グループ TEL 017-734-9681 FAX 017-734-8196

この印刷物は4,000部作成し、印刷経費は1部当たり14.85円です。

基調講演

「11ぴきのねこのまちづくり」  
明戸 一樹 (あけと かずき)

1990年生まれ。2016年度三戸町役場入庁し、まちづくり推進課に配属、「11ぴきのねこ」のまちづくりに携わる。三戸町出身の漫画家である馬場のぼる氏の人気絵本「11ぴきのねこ」シリーズを活用し、「11ぴきのねこのまち さんのへ」を全国に向けて強力にPRするため、11ぴきのねこラッピングバス・トレインの運行や町内街路灯へのフラッグの取付け、ほのぼの館のリニューアル、ふるさと納税特製お礼品の開発、その他イベントの開催などに従事。

基調講演

「石巻における萬画によるまちづくり」  
荻谷 智大 (かりや ともひろ)

1985年愛知県生まれ。東北大学大学院工学研究科博士後期課程修了後、2013年に石巻市へ移住。日本学術振興会特別研究員を経て2015年株式会社街づくりまなぼうに入社。東日本大震災後の中心市街地のマスタープランづくり、空き地を活用したI・Uターン者のチャレンジショップ「橋通りCOMMON」の企画運営、北上川の河川堤防の利活用、都市再生整備計画の事業検討業務などに携わる。マンガを活かしたまちづくりとして、マンガキャラクターとコラボレーションした地元商品の開発、キャラクターモニュメントの制作、シャッターアートプロジェクトなども行う。博士(工学)。

基調講演

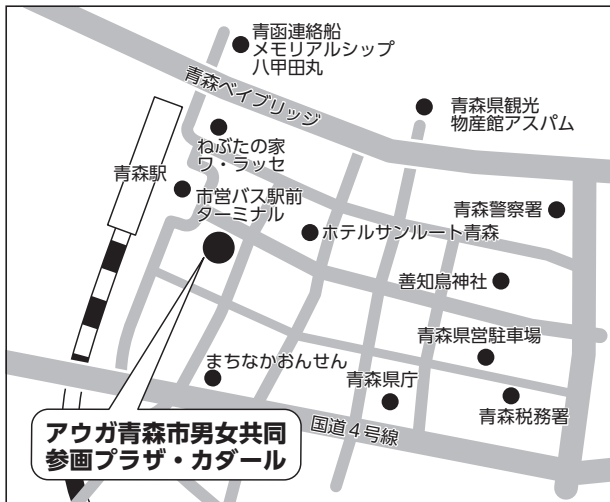
「印象に残るまちづくり」  
稲村 久美 (いなむら くみ)

1967年生まれ。短大卒業後地元テレビ局入社。会津支社勤務となり事務から報道のサポートなど幅広く経験した。2011年東日本大震災発生直後には女性4人でプロジェクトチームを結成し被災者支援活動を開始。同年株式会社まちづくり会津に入社。チャレンジショップ事業、被災者コミュニティ事業などに携わる。商店街活性化事業では、まちゼミを始め、福島県商業まちづくり課による「ふくしまの子ふるさとの商店街活性化事業」を受託。こどもから高齢者まで集えるカフェを開店し現在も継続営業している。2019年まちづくり会社を退職し飲食店経営者となる。2020年8月まちづくり団体一般社団法人AIZUGATEを設立。現在は会津若松市より花と緑を通した地域コミュニティを作り豊かなまちづくり業務を受託し地域づくり活動を展開している。

パネルディスカッション 「景観と地域活性化」

コーディネーター 北原 啓司 / パネリスト 明戸 一樹、荻谷 智大、稲村 久美

青森市アウガ5階 男女共同参画プラザ・カダールまでのアクセス



所在地

〒030-0801  
青森県青森市新町1丁目3番7号  
アウガ青森市男女共同参画プラザ・カダール  
AV多機能ホール  
TEL 017-776-8800 FAX 017-776-8828

アクセス

JR青森駅より徒歩1分

※公共交通機関をご利用の上、ご来館ください。

令和5年度景観フォーラム参加申込書

氏名	勤務先	参加方法 (会場・オンライン)	連絡先 (電話番号)	メールアドレス (正確にご記入ください)

何名様でもお申込みできます。  
こちらにご記入いただいたメールアドレスへ当日のオンライン会場のURLをお送りします。  
オンライン会場にて参加ご希望の方は、忘れずにご記入ください。

令和5年5月31日(水)までにFAXまたはE-mailでお申込みください。

申込先 1. FAX 017-734-8196  
2. Eメール toshikei@pref.aomori.lg.jp